2級 英検対策 語彙・読解テスト

EIGOSCOPE

SET 02 / 解答・解説編

1　短文の語句空所補充（1〜5）

解答一覧	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	4	**2**	**1**	**3**	**2**	**4**	**3**	**1**	**4**	**2**	**1**	**3**

01　正解 4 / restore

全訳　町は古い劇場を修復することにした。作業員は傷んだ屋根と座席を修理し、建物を元の状態に戻す。
根拠　return the building to its original condition が手掛かり。restore は「修復して元の状態に戻す」。
1　reserve は「予約する、確保する」で、修復を表さない。
2　inspect は「点検する」で、実際に修理することまでは表さない。
3　expand は「拡張する」。建物を広げる計画は述べられていない。

02　正解 2 / in case

全訳　A「どうして映画館にセーターを持っていくの？」 B「中が寒くなることもあるから、必要になる場合に備えて持っていくんだ。」
根拠　寒くなる可能性への備えなので、in case（〜の場合に備えて）が合う。
1　even though は「〜にもかかわらず」。必要になることは持参する理由で、逆接ではない。
3　now that は「今や〜なので」。必要になるかどうかは、まだ分かっていない。
4　as if は「まるで〜かのように」。ここは仮の様子ではなく、持参の目的を述べる文だ。

03　正解 1 / include

全訳　最初の見積もりには配送料が含まれていなかった。その料金を加えると、合計は120ドルになった。
根拠　Once that fee was added とあり、最初は含まれていなかったので include（含む）が合う。
2　increase は「増やす」。料金を加えたことと、配送料自体を増やすことは異なる。
3　reduce は「減らす」。配送料を値引きしたという話ではない。
4　cover up は「隠す」。見積もりに費用を含めるという意味では使えない。

04　正解 3 / anonymous

全訳　その調査は匿名だったため、研究者は回答を読めても、誰が書いたのかは分からなかった。
根拠　could not tell who had written them が anonymous（匿名の）の意味に対応する。
1　brief は「短い」。短い回答でも、名前があれば誰の回答か分かる。
2　optional は「任意の」。参加が任意でも匿名とは限らない。
4　incomplete は「未完成の、不完全な」。回答者を特定できない理由を直接説明しない。

05　正解 2 / mend

全訳　ハナはミシンを使ったことがなかった。しかし先生の助けを借りて、破れた部分の端を縫い合わせ、何とかかばんの穴を繕うことができた。
根拠　stitching the torn edges together は破れを縫い合わせることなので、mend（繕う）が合う。
1　measure は「測る」。縫い合わせることではない。
3　widen は「広げる」。縫って穴をふさぐ行為と逆になる。
4　locate は「位置を見つける」。穴を修理することを表さない。

2級 英検対策 語彙・読解テスト

EIGOSCOPE

SET 02 / 解答・解説編

1　短文の語句空所補充（6〜10）

06　正解 4 / instead

全訳　A「会議は予定どおり図書館で行われるの？」 B「いや、その日は図書館が閉まっているから、代わりに地域センターで集まるよ。」
根拠　図書館から別会場へ変更するので、instead（その代わりに）が合う。
1　afterward は「その後で」。図書館での会議の後に集まる予定ではない。
2　on purpose は「わざと」。会場の代替を示す表現ではない。
3　in advance は「前もって」。会議前に別途集まるという説明はない。

07　正解 3 / afford

全訳　学校には各グループに1台ずつノートパソコンを買う予算はあるが、生徒全員に1台ずつ買う余裕はない。
根拠　予算が制約なので、cannot afford to do（〜する金銭的余裕がない）が合う。
1　pretend は「ふりをする」。購入するふりの話ではない。
2　refuse は「拒否する」。cannot refuse では「断れない」という意味になる。
4　agree は「同意する」。ここで述べられているのは、同意の可否ではなく予算の限界だ。

08　正解 1 / on foot

全訳　この道は狭すぎて車では通れない。その先にある湖には徒歩でしか行けず、歩くと約40分かかる。
根拠　the walk takes about forty minutes とあるので、移動手段は on foot（徒歩で）。
2　in person は「本人が直接」。具体的な移動手段を示さない。
3　at random は「無作為に」。道を歩いて湖へ向かう説明に合わない。
4　by accident は「偶然に」。目的地へ歩いて行く方法の説明に合わない。

09　正解 4 / apart

全訳　運ぶ間、ガラスのボウルは少なくとも5センチ離しておいてください。触れ合うと割れるおそれがあります。
根拠　距離を表す five centimeters に続く apart は「離れて」。接触を防ぐ指示に合う。
1　upside down は「逆さまに」。5センチという間隔を表せない。
2　in order は「順番に、整然と」。数値で表した距離には続かない。
3　out of sight は「見えない所に」。物同士の間隔を表す語句ではない。

10　正解 2 / recognize her neighbor

全訳　前に会ってから隣人がひげをそっていたため、マヤは最初、その人が隣人だと分からなかった。話し始めると、すぐに誰か分かった。
根拠　外見の変化で相手が誰か分からなかったので、recognize her neighbor（隣人だと分かる）が合う。
1　interrupt は「話などを遮る」。相手を見分けることを表さない。
3　introduce は「紹介する」。誰かに隣人を紹介する場面ではない。
4　invite は「招待する」。招待については述べられていない。

2　長文の内容一致選択

A Market for Unusual Vegetables

11　正解 1 / 第1段落

設問訳　リードが当初、一部のニンジンを家に置いてきたのはなぜか。正解：見た目のせいで売れにくいと思ったから。
根拠　第1段落で、客はスーパーで売られるものに似た形を選ぶだろうと考えていた。appearance は曲がった形や二股の根を指す。
2　「家族のためのスープに使いたかった」―スープの試食は後に登場するが、家に置いた理由ではない。
3　「全部を並べる場所がなかった」―売り場の広さについての記述はない。
4　「他より鮮度が低いと思った」―just as fresh as her other carrots とあり、鮮度は同じだ。

12　正解 3 / 第3段落

設問訳　市場の主催者が予定表を作ったのはなぜか。正解：各農家が順番にテーブルを使えるようにするため。
根拠　第3段落の so that each farmer could take a turn が根拠。調理した試食を出す共用テーブルは、全員が同時には使えなかった。
1　「各農家が売れる品物を決めるため」―予定表は販売品目を決めるものではない。
2　「搬入時間をずらすため」―stagger は「時間をずらす」。本文で調整したのは試食用テーブルの利用順だ。
4　「閉場前に客がスープを買えるようにするため」―スープは試食として出され、販売時間の調整は述べられていない。

全文訳｜変わった形の野菜を売る市場

ベルフォードの町では、毎週土曜日に農産物の直売市が開かれる。農家の一人、ニーナ・リードは以前、曲がっていたり根が二股になっていたりするニンジンを家に置いてきていた。他のニンジンと同じくらい新鮮だったが、客はスーパーで売られているものに近い見た目のニンジンを選ぶだろうと思っていた。

ある朝、リードは変わった形のニンジンを市場に持っていき、普通の形のものと同じ値段で隣に並べた。買う客はほとんどいなかったが、何人かが足を止め、どう調理すればよいか尋ねた。翌週、リードはニンジンスープの試食を出し、簡単なレシピを客に渡した。正午までに、変わった形のニンジンはすべて売れた。

まもなく他の農家も、以前は家に置いてきていた野菜を市場へ持ち込むようになった。ただし、市場の主催者は、調理した試食は近くに流し台のある共用テーブルでのみ提供できると決めた。全員が一度にそのテーブルを使うことはできないため、各農家が順番に使えるよう予定表を作った。

重要語句

restore / mend	修復する／繕う
anonymous / afford to do	匿名の／〜する余裕がある
set out / sample	並べる／試食品
previously / take a turn	以前に／順番に行う